

## 学生生活を振り返って

兵庫県立大学理学部物質科学科 内海 侖那

この度は優秀学生に選んで頂きありがとうございます。この4年間を振り返ると短かったなと感じます。

1回生のときに「絶対に外部進学して、将来は有機化学の研究者になる。」と決めていました。しかし、4回生になり今の研究室に配属されて今までの考え方が変わりました。今まで目先のことだけ考えて行動してきましたが、将来の先のことを考えるようになりました。きっかけとなったのは内部進学を選択です。今の研究内容は興味のある分野ですが、有機化学とは関係ない分野であるため正直続けるか迷いました。しかし、研究者の方々や先輩方に刺激を受ける今の環境の方が成長できるのではないかと思いました。社会人になったときに自立していく力をつけるには今の環境で研究を続けることだと思い、内部進学を決めました。化学を主に勉強してきましたが、物理や数学などの講義を受けていたので今の研究内容に抵抗なく進めることができました。県大では幅広く学ぶことができるため、1回生から3回生までどの分野も興味をもって勉強して良かったなと思いました。もちろん最初から、ある1つの分野に特化することも良いと思います。まだ何に興味があるのかわからない人や将来どのような職種に就きたいかわからない人は、幅広く様々な分野を学んでみるのも良いかもしれません。その中で自分に合うものを選択していけば自分の進む道が見えてくると思います。

この4年間で一番成長したことは、積極的に行動するようになったことです。高校生までは引っ込み思案で、他人に言われるまで行動できませんでした。どこか自分の中に失敗したくないという気持ちが強く、なかなか自分から積極的に行動できませんでした。大学生になり自由であることは良いことですが、自分から行動しないと何も始まらないと思い、積極的に行動することに決めました。特に自分の中で成長したと感じたのは、4回生の12月頃に学会に出たいと指導教員の方をお願いしたことです。私は人前で話すのが苦手なので研究発表を通して上手になりたいという思いと今の自分の実力でどこまでできるのか知りたかったので、学会を申し込みました。残念ながら学会は開催中止になったため参加することはできませんでしたが、自分から学会に参加したいと行動できて良かったと思っています。

ここまで成長できたのは周りの人たちに恵まれていたからだと思いました。大学では講義をして下さった多くの先生方、一緒に遊んだり勉強したり相談も聞いてくれる友達、研究室でお世話になっている研究員の方々、先輩などたくさんの良い人たちに囲まれていたんだと思いました。大学だけでなく、いつも良くしてくださるバイト先の方やいつもそばで支えてくれている家族も自分にとって、とても大きな存在であることを身にしみて感じました。これからも感謝の気持ちを忘れずに、残りの学生生活2年間を後悔のないように過ごしたいと思います。